平成２９年度施設管理に対する評価シート

◎基本情報

　管理施設

|  |  |
| --- | --- |
| ①施設名 | 大阪市立浪速区民センター |
| ②指定管理者名 | （一財）大阪市コミュニティ協会 |
| ③評価対象期間 | 平成２９年４月１日　～　平成３０年３月３１日 |
| ④指定期間 | 平成２８年４月１日　～　平成３３年３月３１日 |
| ⑤所管課・担当 | 浪速区役所市民協働課（電話：06－6647－9734） |

　管理運営業務等の概要

|  |  |
| --- | --- |
| ①業務概要 | 貸館運営業務・使用料徴収及び収納事務・施設総合管理業務 |
| ②利用状況の概要 | 年間開館日数　：359日　　　　　　　　休館日は年末年始（12月29日から1月3日）※7月1日から12月28日までホールのつり天井改修工事に伴い、一部施設（「ホール」及び「第1～4会議室」、「和室」）の利用を停止した年間利用人数　：77,895人　　　　　　　　内、ホール利用　31,179人　　　　　　　　　　会議室利用　46,716人年間利用件数　：5,942件年間利用率　　：平成29年度　69.2％平成28年度　65.5％平成27年度　61.8％平成26年度　58.0％平成25年度　55.2％利用率計算式：5,942件÷｛（359日×5室×3【午前・午後・夜間】）＋（178日×6室×3）｝　　　　　　　※小数点第2位四捨五入年間使用料収入：平成29年度　10,740,490円平成28年度　11,950,750円平成27年度　10,707,290円平成26年度　10,543,720円平成25年度　8,262,720円 |
| ③施設の設置目的・目標（成果指標） | 地域におけるコミュニティ活動の振興及び市民の福祉の増進 |
| ④年度目標 | 年間利用率６０％以上 |

◎管理運営の実施状況

１　施設の設置目的の達成及びサービスの向上

|  |  |
| --- | --- |
| ①施設の管理運営状況（管理運営方針・手法に沿った施設の維持管理の状況、平等利用の確保、職員の体制、危機管理・安全管理業務等の実施状況） | 各種設備は良好に管理され、施設の老朽化による中・大規模な不具合についても予算の範囲内において、順を追って改修がされているため、施設全体としては良好に管理されている。また、利用者の声を的確に把握し、利用者のニーズに応えた施設設備の管理に努めている。平等利用の確保、職員の体制、危機管理・安全管理などについても適切に処理されている。 |
| ②事業計画の実施状況（計画に沿った事業実施、サービスの質、利用促進のための取組みと効果、利用者満足度の把握・反映状況、自主事業等の実施状況） | 事業計画書に基づき、計画どおり事業を実施している。ホームページの作成運営などにより、サービスの向上が図られている。利用者満足度の把握のために、意見箱の設置・利用者アンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めるだけでなく、不満な点に関しては即時に改善されている。自主事業についても、利用者ニーズに沿った講座を展開することで好評を得ている。【利用者アンケート概要】１施設をどちらでお知りになりましたか・友人知人から35人・インターネット38人・広報紙やチラシ26人・以前から知っていた100人２施設を使うことを決めた理由・便利な場所にある106人・利用料金が安い80人・部屋や備え付けの物品が良い5人３利用満足度(1)予約手続き・大変満足48人・満足155人・不満2人・大変不満0人(2)スタッフの対応・大変満足54人・満足155人・不満0人・大変不満0人(3)施設の清掃状況・大変満足35人・満足171人・不満3人・大変不満0人(4)備品や設備・大変満足30人・満足146人・不満3人・大変不満0人・使用していない22人 |
| ③施設の有効利用（他施設との連携状況、地域との連携状況、市民・ＮＰＯとの協働状況等） | 地域団体や指定管理者が主催となっている事業において、市民・NPO等と協働した事業が実施されており、地域や市民団体等との連携が十分図られている。 |

２　市費の縮減効果（収支状況）

|  |  |
| --- | --- |
| ①収入・支出状況 | 収入　　契約額　30,276,740円（前年30,340,505円）支出　　支出額　29,541,239円（前年28,771,411円）　　　　（内訳）　　　　　　人件費　　　14,116,813円　　　　　　光熱水費　　 4,534,156円　　　　　　事務費　　 　1,098,060円　　　　　　施設管理費　 7,811,489円　　　　　　諸経費　　　 1,980,721円　　　　縮減額　735,501円 |
| ②市費縮減に係る取組み状況 | 電気及びガスの契約内容を見直しや、節電・節水等による光熱水費の縮減、指定管理者による軽微な設備補修の実施、第三者委託業者選定にかかる競争入札等の導入による経費の縮減に努めている。また、半年間一部の施設の利用を停止していたことにより、使用料収入が前年に比べ減少しているが、利用率は増加していることから、市費縮減に大きく貢献している。 |

３　社会的責任・市の施策との整合等

|  |  |
| --- | --- |
| 環境への配慮、就職困難者の雇用への取組み、個人情報保護に関する取り組み等の実施状況 | 未使用室の消灯の実施、一部電灯のLED化の実施、空調機器等の点検・整備による環境負荷の低減を実施。就職困難者の雇用への取組みとして、2.48％の障がい者雇用率を確保。個人情報保護については、大阪市個人情報保護条例を遵守している。 |

４　その他（点検等における要改善項目の対応状況、その他特筆すべき事項等）

|  |  |
| --- | --- |
| ①評価項目概要 | なし |
| ②上記についての成果や望まれる対応等 | なし |

◎評価

１　所管所属による１次評価（太枠にＳ・Ａ・Ｂ・Ｃの四段階で評価を記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①施設の設置目的の達成及びサービスの向上に対する評価 | 利用者ニーズに合わせた施設運営や丁寧な対応、不十分な点には即時に改善策を講じるなど、利用者の利便性向上を行っている。利用率は目標を大きく上回っている。 | **Ａ** |
| ②市費の縮減効果に対する評価 | 電気及びガスの契約内容を見直しや節電等による光熱水費の削減や、施設管理にかかる第三者委託について競争入札等を導入、適切な施設の管理運営により市費の縮減（735,501円）効果が得られている。 | **Ａ** |
| ③社会的責任・市の施策との整合等に対する評価 | 施設の管理運営における社会的責任・市の施策との整合性については概ね期待通りである。 | **Ｂ** |
| ④総合評価 | 本市の厳しい財政状況を反映した限られた業務委託料の中で、優れた施設管理能力を発揮し、適切に施設の管理運営を行ったうえ、更なる市費の縮減を行った（735,501円の経費節減）ことは非常に評価できる。 | **Ａ** |

２　外部専門家等の意見

|  |
| --- |
| 自主事業の子ども向けのイベントが比較的少ない点が気になるが、立地が悪い中で年々利用率が向上している点、経費縮減に成果が出ている点は評価に値する。概ね評価は妥当である。 |

３　所管所属最終評価（太枠にＳ・Ａ・Ｂ・Ｃの四段階で評価を記入）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①施設の設置目的の達成及びサービスの向上に対する評価 | 利用者ニーズに合わせた施設運営や丁寧な対応、不十分な点には即時に改善策を講じるなど、利用者の利便性向上を行っている。利用率は目標を大きく上回っている。 | **Ａ** |
| ②市費の縮減効果に対する評価 | 電気及びガスの契約内容を見直しや節電等による光熱水費の削減や、施設管理にかかる第三者委託について競争入札等を導入、適切な施設の管理運営により市費の縮減効果が得られている。 | **Ａ** |
| ③社会的責任・市の施策との整合等に対する評価 | 施設の管理運営における社会的責任・市の施策との整合性については概ね期待通りである。 | **Ｂ** |
| ④総合評価 | 本市の厳しい財政状況を反映した限られた業務委託料の中で、優れた施設管理能力を発揮し、適切に施設の管理運営を行ったうえ、更なる市費の縮減を行ったことは非常に評価できる。 | **Ａ** |

　Ｓ…事業計画又は本市の定める水準の想定を大幅に上回る効果が得られた

Ａ…事業計画又は本市の定める水準で想定した以上の効果が得られた

評価の基準

Ｂ…おおむね事業計画又は本市の定める水準どおりの効果が得られた

Ｃ…事業計画又は本市の定める水準で想定した効果が得られていない

※　施設の管理運営に関して過失による事故や協定違反等による改善指示、指名停止措置（平成25年４月から「参加停止措置」）などのペナルティを受けた場合は、当該項目と総合評価については原則としてＣとすること